

## 問題

角度がついた線分を、指定の長さに延ばしたい。

## 対象製品

V-nasClair・V-nas シリーズ 全般

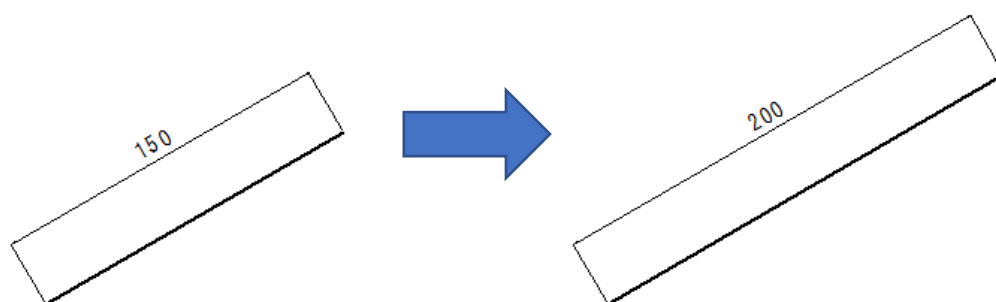
V-nas 専用 CAD シリーズ 全般

## 回答

全長指定可能な延縮コマンドがあります。

## 操作手順

以下、例に沿って三種類の方法をご案内します。



### 方法①：延縮コマンドの利用（対象の線を指定長さに変更する方法）

対象コマンド：

[V-nas 標準モード]：[変形] タブー [延縮] カテゴリー 『延縮－全長指定』 コマンド

[V-nas クラシックモード]：『変形－延縮－全長指定』 コマンド

1. 『変形－延縮－全長指定』 コマンドを実行します。
2. 延縮する要素を指示します。
3. 伸ばしたい方の端点を指示します。
4. 全長入力にて、“200”をキーボードより入力します。

## 方法②：寸法操作コマンドの利用（対象の線および寸法を指定長さに変更する方法）

対象コマンド：

[V-nas 標準モード]：[変形] タブー [寸法操作] カテゴリー 『寸法操作－標準寸法』 コマンド

[V-nas クラシックモード]：『変形－寸法操作－標準寸法』 コマンド

1. 『変形－寸法操作－標準寸法』 コマンドを実行します。
2. 寸法付きの線に対して、延ばしたい方の端点を指示します。
3. 標準寸法を指示します。
4. 寸法値入力にて、“200”を入力します。

寸法線を利用して、角度がついた線分を指定の長さに延ばす事ができます。

## 方法③：寸法操作コマンドの利用（対象の線および寸法を指定長さに変更する方法）

対象コマンド：

[V-nas 標準モード]：[変形] タブー [点移動] カテゴリー 『点移動』 コマンド

[V-nas クラシックモード]：『変形－点移動』 コマンド

長さや角度を指定し、点を移動する方法

1. 『変形－点移動』 コマンドを実行します。
2. 移動する点（延長する側の端点）を選択します。
3. 基準点を指示します。
4. 配置位置を指示します。

このとき [座標指示ツールパネル] にある [極座標] ボタンをクリックします。

- 長さ入力にて、“50”を入力します。
- 角度を入力します。

[角度入力ツールパネル] にある [2点の角度] ボタンをクリックし、下図の順に指示します。

※必ずしも、線分の端点を始終点として指示する必要はありません。

